

環境教育の取り組みについて

本校では、環境教育の一環として、1月31日（金）に「日本熊森協会」名誉会長の森山まり子様をお招きし、講演会を開催しました。遠路、西宮からお越しいただき、「全生物のために、次世代のために クマたちが作る『豊かな森』を守ろう」というテーマでお話しいただきました。

講演では、日本の森林環境と生態系の大切さ、クマが果たす役割、人間と自然が共存するために私たちができることについて、貴重なお話を伺いました。特に、エサの少ない針葉樹の人工林の拡大や、太陽光パネルや風力発電のための森林伐採が、クマを人里に出没させる原因になっていること、また、森が失われることで湧き水が激減し、水環境にも深刻な影響を与えていることについて、具体的な事例とともに学ぶことができました。

生徒たちも真剣に耳を傾け、環境保全について改めて考える機会となりました。本校では、今後も環境教育を通じて、自然を大切にする心を育んでいきます。

